

県医労新聞

2014年6月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1887号(月刊102号)



2014年岩手県ナースウェーブ集会(岩手医大付属循環器センター前)

目次

- 1 P いのちと健康を考えるつどい
in 九戸 憲法記念日のつどい
 - 2 P 退職者をねぎらう集い
第85回メーデー
 - 3 P 看護部ニュース
 - 4 P 女性部ニュース
TPP反対集会
 - 5 P 国民平和大行進
県内行進コース・日程
 - 6 P つぶやき、とんがらし
4月号パズル当選者
 - 7 P お知らせ
 - ◇岩手県医療研究集会
 - ◇青年部・女性部定期大会
- 懸賞パズル 6・7月の予定



白衣の署名宣伝行動

村長が歓迎のあいさつ。シンポ開催

住み続けられる地域は、住民の手で

いのちと健康を考えるつどいin九戸 100人

5月11日(日)、「いのちと

健康を考えるつどいin九戸」

が、九戸村公民館を会場に開催され、地域住民など約

100人が参加しました。

この「つどい」は、地域の医療の充実・県民の命を守る連絡会、住民組織連絡会、

二戸地域労連の3団体で実行委員会を作つて開催されました。

「つどい」では、



シンポジウムで4人のパネラーが報告

住民組織連絡会の〇〇代表から主催者あいさつ。続いて、五枚橋・九戸村長から歓迎のあいさつを受けて開会。鈴木・二戸病院長が「脳卒中を考える」と題して健康講座を行いました。

地域の医療、福

祉、そして地域診療センターの現状を考えるシンポジウムでは、村の保健師、地域包括センターのケアマネージャーから、各種健診や高齢化の状況、地域診療センター2階や旧病院が介護で活用されている状況などが

報告されました。また、住民からは、これまでの無床化反対の運動の経緯、救急隊員からは救急車の運行状況などが話されました。会場からは、医師の充実や、入院ベッドの復活などを求める声、救急車で搬送後の病院からの移動手段の確保などが出されました。



血圧測定も実施

要なこと」、「国の制度を地域の実情に合わせることで、その力は住民にあること」とシンポのまとめを行いました。

沖国大・前泊教授が講演 沖縄から見える平和、戦争する国 憲法記念日のつどいに300人



前泊氏が地元紙を紹介

憲法記念日の5月3日、アイーナ・ホールを会場に、「憲法記念日のつどい」が開催され、県内各地から約300人が参加しました。

今年の講師は、沖縄国際大学の教授であり、琉球新

報の論説委員長もしていた前泊氏でした。沖縄から見た平和、集団的自衛権、安倍首相が進めようとしている戦争できる国の危険を、分かりやすく講演。会場からも、戦争体験、自治労連青年部の沖プロなどの平和活動が紹介されました。この日は、二戸、釜石でも記念行事が開催されました。

満開の桜の中 仲間と再会

退職者をねぎらう集い

4月26日、27日の土日に、退職者をねぎらう集いがたざわこ芸術村で開催されました。満開の桜。天候にも恵まれた今回の集いには、退職者・友の会・本部



ミュージカル「げんない」鑑賞後、役者さんとパチリ



乾杯は南光支部
〇〇〇さん

52名が参加しました。ミュージカル「げんない」では「人間としてあるべき姿を教えられたように思います」との感想がありました。夕食交流会では、参加者の現在の状況や今後の計画など楽しく交流、わらび座のアトラクションなどで、あっという間に時間が過ぎました。2日目は陶芸コースと角館散策コースに分かれました。



「わらび座」劇団員の歌と踊りに見入る参加者



ガイドと共に角館散策



自作の陶芸作品の前で

要求の木を手にデモ行進

▷▷ 第85回メーデー ◁◁

第85回メーデーは県内各地11ヶ所で開催されました。陸前高田地区は、被災後初めての独自開催となりました。

県中央集会は岩手公園を会場に開催され、約1,000名が参加しました。集会前は小雨でしたが、開始前にはやみ、恒例の餅まきも行われました。

中央支部は、要求カードで要求の木を作り、各々手に持ちデモ行進に参加。シュプレヒコールでアピールしました。



朝ドラヒロインに扮した中野委員長



デモ行進



岩手県中央集会参加の中央支部のみなさん

2014年岩手県ナースウエーブ集会

フレッシュな仲間が参加

集会やデモ行進、署名で看護師不足をアピール



〇〇看護対策委員長挨拶

県立病院の看護師不足が新聞でも報道される中、5月17日「岩手医科大学付属循環器センター」で「いのち・絆 守ろう 2014 岩手県ナースウエーブ集会」を130人の参加で行い、医師・看護師増やせの運動をアピールしました。

岩手医労連・〇〇〇〇〇〇看護対策委員長は、「過労



二人ひと組でコミュニケーションの演習の様子

死」認定や看護労働実態調査に触れ、平和と生活や命を守るため、健康で働き続けられる環境作りの運動継続が大切と挨拶しました。

記念講演は、元慶応大学病院看護師の原和子さんによる「看護は奥が深い」と題して、「働き続けられる職場を、誰かが作ってくれ



講師の原和子さん

るわけではない。看護は人との関係性で、学びと実践を統合できる所が醍醐味。労働運動を通して働き続ける大切さを知り、働き続けられた」等、コミュニケーション重視の一時間でした。

リレートークでは、県医労・中央支部の〇〇〇〇〇さんから「夜勤専従看護師・



みんなでデモ行進

補助者夜勤問題」について昨年度施行され、今年度から導入となった夜勤専従は、希望者がいないために9回夜勤が数カ所、10人以上のスタッフに出ている現状が報告されました。また、補助者夜勤については事前にも面談が行われ、「夜勤を断つたらやめなければいけないのでは？」と危機感を感じ始めた人もいます。この報告をされました。次に、岩手医大教職組の〇〇〇〇さんから「外来夜勤と時間外労働」について拘束

時間の長い過酷な労働実態の報告と改善への取り組み要求がありました。

最後に北上済生会病院従組の〇〇〇〇〇〇さんは「働きやすい職場をめざしさらなる団結を」と9回以上の夜勤発生の実態について告発し、「安全で安心な看護がしたい」と訴えました。

集会後の白衣のパレードで参加者は「医師看護師増やせ」とシュプレヒコールをあげながら中央通りをデモ行進し、その後署名活動を行い、わずか30分で367筆の署名が集まりました。



デモ行進の後は3カ所にわかれて署名行動



産休体験記

二度とない贅沢で幸せな時間

1992年4月1日から男性も取得できるようになった育児休業。取得者はいまだに少数ですが、知事や市長など首長から育児取得を促進する動きが出ています。私たちの職場にも、育児を取得した男性がいます。大船渡支部の〇〇さんです。〇〇さんに育児を取得した感想を伺いました。

きっかけは？

結婚する前から決めていました。子育ては2人です。男性の育児は恥ずかしいことでも、後ろめたいことでもありません。抵抗もありませんでした。

職場でも育児取得を公言していたので、「〇〇は休む」という意識が広がっていたと思います。「〇〇君だったら取りそうだ」とか「チョー似合う」とか言われました。妻は私の取得に賛成していただきました。すごく感謝してくれました。ただ、私の職場での立場を心配してくれました。

取得の際に嫌がらせなどはなかったと思います。冗談っぽく「周りに迷惑をかける分、復帰したら倍返ししていくんだぞ」と言われたことがあります。育児を取る女性がこういうことに取りにくくなっているのかなと思います。

子育てで感じたことは？

妻は、出産から9月末まで休んでもらいました。私は9月、2月末までの6ヶ月間取得しました。9月は1カ月重ねて取得しました。

1人目の子どもなので、すべてが新鮮でした。日々の成長を間近で見られることは、とても贅沢で幸せな

ことだと実感しました。本当に育児を取って良かったと思います。

妻への感謝の気持ちもより強く持つようになりました。

育児中のエピソードは？

平日の日中に娘をだっこして

買い物している男性が珍しいからか、よく周りから声をかけられました。店員さんにも覚えてもらい、常連になっておまけしてもらうこともありました。

夜泣きをする娘を、妻が



TPP交渉からの即時即時脱退を！

5月12日、「TPP断固反対！岩手県総決起集会」が開催され、会場の教育会館大ホールを800人の参加者が埋めつくしました。集会にはJAグループ、県漁連、生協、民医連、商団連など52団体が参加し、TPP（環太平洋連携協定）、日豪EPA（経済連携協定）に反対する集会決議が採択されました。

集会終了後には、トラクターを先頭に「くらし、食と農、地域を壊すTPP断固反対！」の声をあげながら市内をデモ行進しました。

あやしても全然泣き止まない。私が交代してだっこした瞬間、ピタッと泣き止みました。寝かしつけるより、妻をなだめる方が時間がかかりましたね。

そのほか、市に納める税金が想像以上に痛手でした。今の収入は約半分ですし、昨年の所得で算出された金額は大きかったです。

制度自体はどんどん改正に向かっていますが、むしろ制度があるのに休めない状況の方が問題だと思います。

てびやま

ネコ派の私ですが、道路に急に飛び出す猫、あげくに反対側に戻ってしまう猫さんには、車の中から「ちよつと、あんたねー、あぶないでしょー」と大声を上げてしまいます。でも、猫は憎めないです。

磐井支部 ペガ

新病棟が完成しました。新しいメンバーで新しい風を吹かそうとがんばっています。各病院での勤務状況は大変だったようです。

『人間らしい生活』が出来なくて、温かい看護は出来ませんよね。”働きやすく、やりがいがある職場”を实践できるよう整えていきたいですね。

大東支部 さくらうみ

汗をかくほどのあたたかい日が増え、桜もすっかり葉桜になり、夏も少し先に

見えるこの頃。紫外線対策に注意し、うっかり日焼けに用心したいと思います。もう肌は若くないので…。

大船渡支部 アイデアマン

慢性超勤が現場の看護師を追い詰めている実態があります。余裕のない職場には歪みが生まれます。真剣な分析と対策を、全員一丸となつて！

釜石支部 ○○○○

店に行ってもチラシを見ても、値段が税抜き表示は

かりでヒジョーにわかりづらいです。元の税込表示に戻してほしいです。一体いくらかかるかわからないんだもん。

中央支部 暗算が苦手



当選者発表

4月号パズル

4月号パズル「まちがいは7つ」には23名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■4月号当選者(敬称略)
ぼつくん(久慈支部)、さくら(二戸支部)、ゆう太郎(暗算が苦手、もちもち(以上、中央支部)、プルメリア(東和支部)、ペガ(磐井支部)、おつかれパパ(南光支部)、さくらうみ(大東支部)、アイデアマン(大船渡支部)

とんがらし

世間が安倍総理の集団的自衛権問題で騒いでいる影に隠れて、「医療・介護総合法案」を与党側が大した議論もせずにあっさりと衆議院を通過させてしまった。この法案が、今後の医療・介護に大きな悪影響を与えることは確実に分かっているのにだ▼その他にも今後の生活に悪影響を与える改悪法案を次々と成立させようと躍起になっている。被災地支援も目に見えるような進展は、ほとんど見えてこない。マスクミが大きく深く報道しないことも要因ではあるが、こんなにも国民をいじめ、ないがしろにしている現在の内閣支持率はなぜか高いままである▼安倍総理は「景

気が上昇傾向」、「集団的自衛権は国民を守るために必要」と話しているが、景気が良いのは一部の企業のみ。集団的自衛権はどうみても「戦争をしたい」だけにしか見えない▼戦争を始めてしまったらどうなるかは、過去の歴史で明らか。国民を守る責任があるというならば、国民が日々を安心して暮らしていくために行うべき改革がもつとあるだろう▼日本人は「長いものに巻かれる」ことや「喉元過ぎれば熱さを忘れる」ことが多い。以前読んだ雑誌に書いてあったが、「地震や台風など自然災害が非常に多い風土のため、長期間に培われた国民性ではないか」とあった。このことは全て悪いことではないが、巻かれたり忘れたりして良いことと悪いことがあるはず。

(H)

第36回

岩手県医療研究集会

みんなで創ろう いわての医療

レポート、参加者募集中!

日時：7月12日(土) 13:30から
13日(日) 12:00まで

会場：花巻温泉「ホテル千秋閣」

【記念講演】 山本万喜雄 聖カタリナ大学特任教授



「いのちとくらしと生き方と
～ともに学ぶよろこび～」

主催：岩手県医療労働組合連合会 協賛団体：岩手県社会保障推進協議会



7月4日(金)～5日(土)
県医労女性部第57回定期大会
(つなぎ温泉「ホテル紫苑」)

7月26日(土)～27日(日)
県医労青年部第57回定期大会
(つなぎ温泉「ホテル志戸平」)

上下どちらかの絵に7つの間違った箇所(印)をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送りは先着100名(02010023 盛岡市内丸11-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は6月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ

懸賞パズル



まちがいは7つ



ばやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!

6月の予定

- 5日(木) いわてバ臨連春のつどい
- 7日(土)～8日(日) 非正規で働くなかまの全国集会(福岡市)
- 7日(土)～15日(日) 国民平和大行進(県内行進)
- 8日(日) 秘密保護法の廃止を求める6.8緊急県民集会(教育会館)
- 14日(土)～15日(日) 日本医労連全国医療研究集会(東京)
- 20日(金)～21日(土) 県医労第70回定期大会(ホテル志戸平)
- 22日(日) 岩手県母親大会(奥州市Zホール)
- 30日(月) 看護部会(県民会館)

7月の予定

- 4日(金)～5日(土) 女性部定期大会(ホテル紫苑)
- 5日(土)～6日(日) 東北機関紙セミナー(鶯宿温泉)
- 12日(土)～13日(日) 第39回岩手県医療研究集会(ホテル千秋閣)
- 19日(土) 支部長会議(県民会館)
- 26日(土)～27日(日) 青年部定期大会(ホテル志戸平)

